



2023年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月10日

上場会社名 日本カーボン株式会社 上場取引所 東
コード番号 5302 URL <https://www.carbon.co.jp>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)宮下 尚史
問合せ先責任者 (役職名)業務統括部長 (氏名)藤川 浩史 (TEL) 03(6891)3730
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 2023年9月6日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第2四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	18,096	△1.5	3,171	10.7	3,413	10.5	1,957	3.8
2022年12月期第2四半期	18,376	26.4	2,864	101.1	3,088	105.6	1,885	112.0

(注) 包括利益 2023年12月期第2四半期 3,741百万円(73.4%) 2022年12月期第2四半期 2,156百万円(74.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2023年12月期第2四半期	円 銭 177.28	円 銭 —
2022年12月期第2四半期	170.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2023年12月期第2四半期	百万円 75,609	百万円 55,675	% 63.2	円 銭 4,329.74
2022年12月期	74,181	53,210	61.4	4,125.77

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 47,818百万円 2022年12月期 45,562百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2022年12月期	円 銭 —	円 銭 100.00	円 銭 —	円 銭 100.00	円 銭 200.00
2023年12月期	—	100.00	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	—	—	100.00	200.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,000	3.4	4,500	△6.1	4,500	△10.8	2,500	△21.7	226.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社、除外 一社
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年12月期 2 Q	11,832,504株	2022年12月期	11,832,504株
② 期末自己株式数	2023年12月期 2 Q	788,278株	2022年12月期	789,018株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年12月期 2 Q	11,044,410株	2022年12月期 2 Q	11,043,756株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください

○添付資料の目次

当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）経営成績に関する説明	2
（2）財政状態に関する説明	3
（3）キャッシュ・フローの状況	3
（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
（1）四半期連結貸借対照表	4
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
（継続企業の前提に関する注記）	9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	9
（会計方針の変更）	9
（追加情報）	9
（セグメント情報等）	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、エネルギー価格が上昇する中、経済活動の再開に伴うインフレ圧力に直面し、個人消費が抑制されました。米国や欧州では金融引き締めにより経済は悪化し、わが国を含むアジア諸国では輸出の減速がみられました。

このような事業環境の中、当社グループは、2022年を初年度とする中期経営方針「BREAKTHROUGH 2024」を継続して掲げ、「事業構造改革」および「企業体質の改善」を目標とする活動に取り組んで参りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が180億9千6百万円(前年同四半期比1.5%減)となりましたが、損益は、営業利益31億7千1百万円(前年同四半期比10.7%増)、経常利益34億1千3百万円(前年同四半期比10.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益19億5千7百万円(前年同四半期比3.8%増)となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間におけるセグメント別の経営成績は次のとおりであります。

(炭素製品関連)

ファインカーボン関連製品につきましては、半導体関連市場向けの底堅い需要を背景に、概ね良好に推移しました。一方で、電極材関連製品につきましては、原材料やエネルギー価格が高止まりする中、適正な価格による販売に努めましたが、市況回復に至らず、販売は低調に推移しました。

この結果、売上高は165億9千1百万円(前年同四半期比2.2%減)、営業利益は29億3千3百万円(前年同四半期比8.0%増)と減収増益になりました。

(炭化けい素製品関連)

炭化けい素連続繊維製品につきましては、航空産業向けの需要に復調の兆しが見えつつありますが、エネルギー価格や人件費の上昇により製造費用は増加しました。

この結果、売上高は10億4千8百万円(前年同四半期比8.5%増)、営業利益は8千3百万円(前年同四半期比2.5%減)と増収減益になりました。

(その他)

その他の事業につきましては、産業用機械の製造にかかる資材やエネルギー価格は上昇しましたが、受注販売の好調に加え、価格転嫁の進捗により、売上・利益ともに増加しました。

この結果、売上高は4億5千5百万円(前年同四半期比3.4%増)、営業利益は1億4千7百万円(前年同四半期比164.3%増)と増収増益になりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ14億2千8百万円増加し、756億9百万円となりました。

流動資産は、棚卸資産の増加18億6千9百万円等がありましたが、現金及び預金の減少26億7千1百万円により、前連結会計年度末に比べ12億2千6百万円減少し、463億1千9百万円となりました。

固定資産は、株式取得および時価上昇による投資有価証券の増加27億6千9百万円等により、前連結会計年度末に比べ26億5千4百万円増加し、292億8千9百万円となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べ10億3千6百万円減少し、199億3千4百万円となりました。

流動負債は、賞与引当金の増加3億8千5百万円および未払費用の増加1億8千7百万円がありましたが、仕入債務の減少9億2千5百万円および短期借入金の減少5億円等により、前連結会計年度末に比べ17億3千8百万円減少し、174億3千7百万円となりました。

固定負債は、繰延税金負債の増加5億8千7百万円等により、前連結会計年度末に比べ7億1百万円増加し、24億9千6百万円となりました。

純資産は、配当金の支払が11億4百万円ありましたが、その他有価証券評価差額金の増加12億9千5百万円および親会社株主に帰属する四半期純利益19億5千7百万円等により、前連結会計年度末に比べ24億6千5百万円増加し、556億7千5百万円となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末と比べ26億7千1百万円減少し、155億6百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と主な内容は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、棚卸資産の増加額17億5千6百万円、法人税等の支払額12億4百万円および仕入債務の減少額9億3千6百万円がありましたが、税金等調整前四半期純利益33億1千2百万円、減価償却費12億8千8百万円および未収入金の減少額4億8千8百万円等により、17億3千4百万円の収入(前年同四半期 26億7千7百万円の収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出18億1千5百万円および投資有価証券の取得による支出9億3千4百万円等により、27億7千3百万円の支出(前年同四半期 10億1千6百万円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額11億円および長期借入金の返済による支出6億2千4百万円等により、16億9千6百万円の支出(前年同四半期 18億3千1百万円の支出)となりました。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月10日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」から通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,322	15,651
受取手形、売掛金及び契約資産	11,922	11,841
商品及び製品	8,661	10,299
仕掛品	4,408	4,424
原材料及び貯蔵品	3,447	3,663
未収還付法人税等	16	0
その他	781	458
貸倒引当金	△14	△18
流動資産合計	47,546	46,319
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	17,494	17,589
減価償却累計額及び減損損失累計額	△10,677	△10,933
建物及び構築物（純額）	6,817	6,655
機械及び装置	48,024	48,376
減価償却累計額及び減損損失累計額	△39,629	△40,400
機械及び装置（純額）	8,394	7,975
車両運搬具及び工具器具備品	3,558	3,717
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,018	△3,110
車両運搬具及び工具器具備品（純額）	540	606
土地	3,553	3,567
建設仮勘定	197	462
有形固定資産合計	19,502	19,268
無形固定資産	240	222
投資その他の資産		
投資有価証券	4,566	7,336
繰延税金資産	434	492
その他	1,893	1,971
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	6,892	9,799
固定資産合計	26,635	29,289
資産合計	74,181	75,609

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,416	4,491
短期借入金	8,892	8,391
未払費用	579	767
未払法人税等	1,271	1,125
前受金	801	922
賞与引当金	223	609
役員賞与引当金	74	31
受注損失引当金	0	8
その他	1,915	1,089
流動負債合計	19,175	17,437
固定負債		
長期借入金	200	276
繰延税金負債	274	862
退職給付に係る負債	784	809
役員退職慰労引当金	19	26
役員株式給付引当金	85	94
環境対策引当金	0	0
資産除去債務	62	62
その他	369	365
固定負債合計	1,795	2,496
負債合計	20,971	19,934
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,402	7,402
資本剰余金	7,858	7,858
利益剰余金	30,744	31,598
自己株式	△2,012	△2,010
株主資本合計	43,992	44,848
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,493	2,789
為替換算調整勘定	170	267
退職給付に係る調整累計額	△93	△86
その他の包括利益累計額合計	1,570	2,970
非支配株主持分	7,647	7,856
純資産合計	53,210	55,675
負債純資産合計	74,181	75,609

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	18,376	18,096
売上原価	12,946	12,410
売上総利益	5,429	5,685
販売費及び一般管理費	2,565	2,513
営業利益	2,864	3,171
営業外収益		
受取配当金	65	93
為替差益	272	214
持分法による投資利益	41	59
その他	59	72
営業外収益合計	439	438
営業外費用		
支払利息	26	22
固定資産除却損	10	66
休止固定資産減価償却費	74	73
災害損失	79	—
その他	24	34
営業外費用合計	215	196
経常利益	3,088	3,413
特別損失		
火災損失	—	101
特別損失合計	—	101
税金等調整前四半期純利益	3,088	3,312
法人税、住民税及び事業税	966	1,078
法人税等調整額	△67	△44
法人税等合計	898	1,034
四半期純利益	2,189	2,278
非支配株主に帰属する四半期純利益	303	320
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,885	1,957

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	2,189	2,278
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△231	1,297
為替換算調整勘定	193	158
退職給付に係る調整額	5	6
その他の包括利益合計	△32	1,462
四半期包括利益	2,156	3,741
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,781	3,357
非支配株主に係る四半期包括利益	374	383

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,088	3,312
減価償却費	1,212	1,288
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△22	34
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△38	6
受取利息及び受取配当金	△66	△94
固定資産除却損	10	66
災害損失	79	—
火災損失	—	101
支払利息	27	22
持分法による投資損益 (△は益)	△41	△59
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△1,089	169
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△310	△1,756
未収入金の増減額 (△は増加)	△116	488
仕入債務の増減額 (△は減少)	977	△936
未払金の増減額 (△は減少)	△145	100
未払費用の増減額 (△は減少)	103	86
その他	△118	6
小計	3,548	2,839
利息及び配当金の受取額	66	94
利息の支払額	△27	△22
法人税等の還付額	29	24
法人税等の支払額	△939	△1,204
保険金の受取額	—	4
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,677	1,734
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△980	△1,815
無形固定資産の取得による支出	△33	△24
投資有価証券の取得による支出	△2	△934
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,016	△2,773
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	200
長期借入金の返済による支出	△635	△624
自己株式の純増減額 (△は増加)	0	2
配当金の支払額	△1,102	△1,100
非支配株主への配当金の支払額	△94	△174
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,831	△1,696
現金及び現金同等物に係る換算差額	71	64
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△99	△2,671
現金及び現金同等物の期首残高	17,720	18,177
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,620	15,506

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、この会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

(追加情報)

(取締役に対する株式給付信託(BBT)導入)

当社は、取締役等の中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的として、業績連動型株式報酬制度「株式給付信託(BBT)」を導入しております。

当該信託契約に係る会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 2015年3月26日)に準じております。

(1) 取引の概要

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として当社株式が信託を通じて取得され、取締役等に対して、当社が定める役員株式給付規定に従って、当社株式および当社株式を時価で換算した金額相当の金銭が本信託を通じて給付される業績連動型株式報酬制度です。なお、取締役等が当社株式等の給付を受ける時期は、原則として取締役等の退任時となります。

(2) 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により、純資産の部に自己株式として計上しております。当第2四半期連結会計期間末における当該自己株式の帳簿価額は209百万円、株式数は596百株、当第2四半期連結会計期間の期中平均株式数は597百株となります。また、1株当たり情報の算定上、控除する自己株式に含めております。

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書に記載した新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積りの仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	炭素製品 関連	炭化けい素 製品関連	その他	計		
売上高						
ファインカーボン関連製品	10,707	—	—	10,707	—	10,707
電極材関連製品	6,261	—	—	6,261	—	6,261
炭化けい素関連製品	—	966	—	966	—	966
その他	—	—	440	440	—	440
顧客との契約から生じる 収益	16,969	966	440	18,376	—	18,376
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	16,969	966	440	18,376	—	18,376
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	6	170	176	△176	—
計	16,969	973	611	18,553	△176	18,376
セグメント利益	2,715	85	55	2,856	7	2,864

(注) 1. セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	炭素製品 関連	炭化けい素 製品関連	その他	計		
売上高						
ファインカーボン関連製品	11,081	—	—	11,081	—	11,081
電極材関連製品	5,509	—	—	5,509	—	5,509
炭化けい素関連製品	—	1,048	—	1,048	—	1,048
その他	—	—	455	455	—	455
顧客との契約から生じる 収益	16,591	1,048	455	18,096	—	18,096
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	16,591	1,048	455	18,096	—	18,096
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	7	275	284	△284	—
計	16,592	1,056	731	18,380	△284	18,096
セグメント利益	2,933	83	147	3,164	7	3,171

(注) 1. セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。